

第 347 回(令和2年2月)定例会  
各会派政務調査会長会 開催結果

1 日時

令和2年3月2日(月) 8時45分から8時58分まで

2 場所

第3号館6階 第2委員会室

3 出席者

自由民主党	春名哲夫	政務調査会長(座長)
	大豊康臣	政務調査副会長
ひょうご県民連合	竹内英明	政務調査会長
公明党・県民会議	越田浩矢	政務調査会長
維新の会	高橋みつひろ	政務調査会長
日本共産党	きだ 結	政務調査会長

(オブザーバー)

自由民主党	門間雄司	政務調査副会長
	村岡真夕子	政務調査副会長
公明党・県民会議	島山清史	政務調査副会長
維新の会	増山 誠	政務調査副会長
日本共産党	入江次郎	政務調査副会長

4 当日配付資料

別添のとおり

5 会議概要

(1) 新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書に係る座長試案の協議

新型コロナウイルス感染症による多数の患者が国内の複数地域で発生しており、3月1日に本県でも患者が発生したことを受け、急遽国に対して感染拡大の防止対策等を早急に求める意見書を提出することとした。

座長試案を別紙のとおり各会派に提示し、意見を聴取した。各会派から表明された意見は下記のとおり。

(自民党・大豊政調副会長)

・国に対して早急に対策を求める観点から、座長試案で早急に提出すべき。

(ひょうご県民連合・竹内政調会長)

・座長試案に対し、各会派からの意見を基に修正し、夕方開催される政務調査会長会で決定すればよい。

(公明党・県民会議・越田政調会長)

- ・記2について、休業による損失、波及的な効果についても記載すべき。
- ・マスク・消毒液等が確保できていない状況にあるので追記すべき。

(維新・高橋政調会長)

- ・早急に出すことに意義があると考えため、座長試案で了解。

(日本共産党・きだ政調会長)

- ・1行目「中国武漢市で発生した…」ではなく、「中国武漢市で確認された…」にすべきではないか。
- ・記2について、自粛ムードを受け、休んでいない企業（飲食業等）においても影響があるのではないか。
- ・PCR検査について、医師の判断で検査ができるようにすること
- ・無保険の方を含め、すべての国民が自己負担なしで検査が行えるようにすべき。

各会派から表明された意見を踏まえて意見書案を修正し、同日の本会議昼休憩時に事務局が各会派に内容の調整に伺うこととなった。調整の上で、同日夕方に開催される各会派政務調査会長会において再度文案を確認することとなった。

(2) 日程確認

第1回会議を同日3月2日(月)予算特別委員会終了後に、第2回会議を3月9日(月)予算特別委員会昼休憩時、第3回会議を3月17日(火)予算特別委員会昼休憩時から行うことをそれぞれ確認した。

また、第1回会議において新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書への各会派の合意が図られた場合、3月4日の議会運営委員会で決定後、同日の本会議に上程・議決する旨確認した。